

いのちをつなぐ
トーク &
コンサート

2010・5・30 (SUN)

食と性教育をつなげて話題となった「ここ 食卓から始まる生教育」や、子どもに読んで聞かせたい本として話題の絵本「いのちをいただく」を執筆したおふたり、内田美智子先生と佐藤剛史先生がそろって登場。時にユーモアを交えながら、心に響くあたたかいメッセージが広がります。またこのおふたりと親交をいただいている「子育てシンガー」mon も、佐賀で初めてコラボレーション。子どもを持つすべての人に、親がいるすべての人に、おすすめしたいトーク & コンサートです。

じかん 13時 30分開場 14時開演

ところ 佐賀市文化会館 中ホール

佐賀市日の出1丁目21-10

出演 内田美智子先生・佐藤剛史先生・mon ほか

入場料金 おとな 2,000円 小中学生 500円

(高校生はおとな料金、小学生未満無料)

※当日 500円UP 2010年4月より発売予定 全席自由

※託児はありません。小さいお子様も会場内で一緒にお楽しみ下さい。

出演者 の ご紹介

内田 美智子

【うちだみちこ】

助産師

1957年大分県竹田市生まれ・福岡県行橋市在住

国立小倉病院附属看護助産学校助産師科卒業

1988年、福岡県行橋市にて内田産婦人科医院を産婦人科医の夫とともに開業。

同院内で子育て支援の幼児クラブ「U遊キッズ」を主宰。「生」「性」「いのち」「食」をテーマに全国で講演活動を展開。思春期保健相談士として思春期の子ども達の悩みなどを聞く。

九州思春期研究会事務局長、文科省委嘱性教育実践調査研究事業委員(2007年3月まで)、福岡県家庭教育アドバイザー

【主な著書】

『ここ 食卓から始まる生教育』(佐藤剛史氏と共著)

西日本新聞社刊

『いのちをいただく』(佐藤剛史氏、諸江和美氏と共著)

西日本新聞社刊

佐藤 剛史

【さとうごうし】

九州大学大学院農学研究院助教

専門は環境経済学、農業経済学。1973年大分県生まれ。農学博士。

NPO 法人環境創造舎代表理事・日本有機農業学会理事・九州大学生活協同組合理事・福岡県有機農業研究会監事。

食、農業、環境に関する講演やワークショップを幅広く展開。

【主な著書】

『ここ 食卓から始まる生教育』(内田美智子氏と共著)

西日本新聞社刊

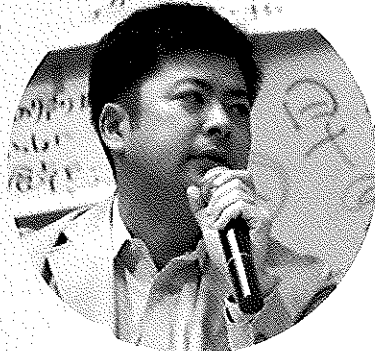
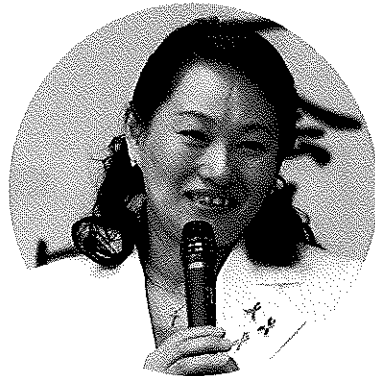
『弁当の日 食べ盛りの君たちへ』西日本新聞社刊

『いのちをいただく』(内田美智子氏、諸江和美氏と共著)

西日本新聞社刊

『すごい弁当力!一子どもが変わる、

家族が変わる、社会が変わる』五月書房刊など



mon

【もん】

前原市在住。叔父はスターにしきの、旦那はスター高橋 (KBC ドオーモ)。

幼少の頃から叔父に憧れ、歌手になることを決意。

2007年6月、シングル「あおぞら ～世界中の子供たちへ～」の発表を機にソロとして活動開始。親から子供へのメッセージソングとして各方面から絶賛。

2008年7月、三瀬ブラネットジャム公式イメージソングでセカンドシングル「PLANET ～サファイアブルーの星～」発表。2009年6月サードシングル「タカラモノ」発表。2010年3月、4th シングル「ごはんだよ / ともち」発表。

2000年10月に第一子を出産、2007年12月(あおぞらレコーディング中から妊娠)に第二子を出産した子育てシンガー。子宮外妊娠のため、

ふたつとも卵管をなくし不妊治療、体外受精などを経験。また在日

韓国人であり、そのため被差別も体験。メッセージの大きなモ

チベーションになっている。「ごはんだよ」は第5回食育

推進全国大会サポートソングになった。

いのちき
つなぐ
トーク &
コンサート